

夢つむぐ島 一島人みんなで織り上げる未来



施策44 島を訪れる、島に帰る人たちへ▶交流人口・移住定住人口の増大

移住定住促進体制の充実

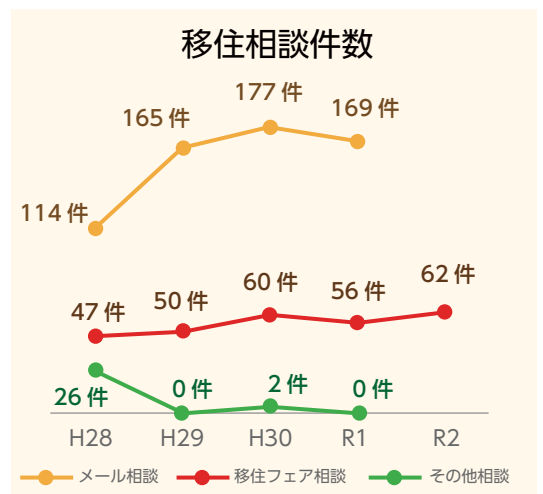


今回のテーマは、島を訪れる、島に帰る人たちへ～移住定住促進体制の充実～についてお伝えします。

現状と課題

移住・定住受入れ体制

- ◆本町の人口は、毎年約100人ずつ減少しています。
- ◆人口減少に歯止めをかけるため、移住定住相談窓口である「島ぐらしコンシェルジュ」の発足を行い、移住・定住の取り組みを推進しています。
- ◆島ぐらしコンシェルジュに相談を行い、移住してきた人数は発足時の平成28年5月から令和3年3月末までに135名（定住率約84%）となっています。
- ◆転入出アンケート、移住希望者登録時のアンケートにより、移住・定住を妨げる要因の分析を行っています。
- ◆移住・定住希望者からは、住む場所が見つからない、仕事が見つからない、地域に馴染めないといった課題が挙げられています。

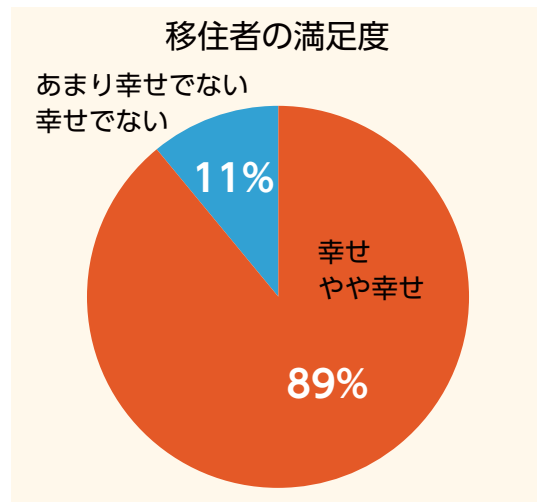


資料：企画財政課統計資料

施策の展開

移住・定住促進

- ◆久米島へ移住・Uターンを検討している人を対象に仕事・くらし・住まいの情報発信を推進します。
- ◆久米島町の認知度向上のため、久米島の魅力を各種メディア媒体で情報発信に努めます。
- ◆移住・定住促進に向けて「住宅不足」の解消に努めるとともに、「久米島町空き家等対策利活用計画」に基づき空き家の利活用を推進します。
- ◆働く場所の確保・提供のため、民間企業と連携した求人情報の発信を行います。
- ◆島ぐらしコンシェルジュの体制強化を推進し、移住者が地域に馴染めるよう、サポート体制の構築を図ります。
- ◆県内外のイベントへ参加することで、本町のPRを行い関係人口・交流人口の拡大を図ります。



資料：令和2年住民アンケート (n'=155)

目指そう指標

町の支援による
移住者数(累計)

基準値(令和2年)

135人

目標値(令和7年)

284人

人口社会増減数

基準値(令和2年)

-42人

目標値(令和7年)

-38人

後期基本計画の全体版は久米島町ホームページに掲載しています。

右のQRコードか、「久米島町総合計画」で検索し、ぜひご覧ください▶▶▶

久米島町総合計画

検索

